



ESD 国際シンポジウム「次世代の ESD 戦略」
～北海道とアジアにおける連携について議論～

開催概要：

国連「持続可能な開発のための教育の 10 年」キャンペーンの最終年に、市民、大学生、研究者、高等学校の関係者が集まり、北海道とアジアにおける今後の教育のあり方、連携のあり方について議論します。（日英同時通訳、インターネット生中継あり）

開催概要：

- ・北海道大学大学院教育学研究院が毎年開催しているシンポジウムを拡大し、開催します。
- ・国際連合大学及び韓国・高麗大学校より講演者を招聘し、協働教育を行っている日中韓タイの大学教員とともに、アジアと北海道の教育連携の未来を議論します。（全体会及び分科会 1）
- ・北海道内のユネスコスクール（高等学校）関係者を招き、北海道内の ESD 連携について議論します。（分科会 2）
- ・ESD に関わる北海道大学生による学生フォーラムを開催します。（分科会 3）
- ・大学と地域社会の連携について議論します。（分科会 4、環境省北海道パートナーシップオフィスの共催）

日 程：平成 26 年 10 月 25 日（土）13:00～18:30

場 所：北海道大学学術交流会館（札幌市北区北 8 条西 5 丁目）

参加対象：市民・大学生・教育関係者

参加費：無料

言語：日本語・英語（同時通訳）

プログラム：別紙をご参照願います。

参加申込：ウェブサイト・電話から、10 月 24 日（金）までにお申し込みください。

※詳細は別紙を参照願います。

お問い合わせ先

北海道大学大学院教育学研究院 庶務担当

TEL: 011-706-3965 E-mail: shomu@edu.hokudai.ac.jp

北海道大学サステナビリティ・ウィーク事務局

TEL: 011-706-8031 E-mail: sw1@oia.hokudai.ac.jp



北海道大学 サステナビリティ・ウィーク2014

第5回 ESD国際シンポジウム 次世代のESD戦略

2014年10月25日(土) 13:00-18:30 (開場12:30)

会場:北海道大学 学術交流会館

参加費:無料

参加登録:下記申込先にて10月24日(金)まで受付

世界の課題解決に取り組む北海道大学は、国連の「持続可能な開発のための教育の10年(DESDE)」に呼応して2005年から、持続可能性について考え、行動するための教育(ESD)をカリキュラムの中に取り込んできました。中でも、教育学研究科は、日中韓タイの大学と協働で「ESDキャンパス・アジア」プログラムを展開してきました。

国連DESDEが最終年を迎えるにあたり、5回目となる「ESD国際シンポジウム」を拡大して開催します。

大学生／大学院生、研究者、高等学校や市民団体の関係者が集まり、高等教育、高校教育、市民教育の連携による北海道とアジアの次世代ESDについて議論します。

講演者紹介

基調講演

ESD10年の総括

マリオ タブカノン

Mario T. Tabucanon

国際連合大学高等研究所
客員教授

主題講演1

ESDの将来展望

韓 龍震

Yong Jing Hahn

高麗大学校
師範大学長

主題講演2

ESDの再構築

河口 明人

Akito Kawaguchi

北海道大学教育学研究院
教授

参加登録は電話もしくはウェブサイトにて受け付けています。

【電話】教育学研究院:TEL 011-706-3965 / サステナビリティ・ウィーク事務局:TEL 011-706-8031

【ウェブサイト】<http://sustain.oia.hokudai.ac.jp/sw/jp/2014/esd>

